

[メルディア]

一般財団法人メルディア広報誌

MELDIA

月刊メルディア
VOL.42
TAKE FREE

布施博が訊く

水越けいこ×布施博
@BORDERLESS 2021

2021ベルマーレクイーンによる取材

仮面女子・猪狩ともか

福祉事業所探訪

世田谷区
音楽療法ライブ2021

人気連載エッセイ

水越けいこの
「M size／はじまり」

障がい者を応援

アート展/
BORDERLESS 2021

MELDIA | 2021 JUNE VOL.42

月刊MELDIA VOL.42 2021年4月25日発行(毎月1回25日発行) 第42号 通巻42号
発行所 / 一般財団法人メルディア事務局 〒163-0632 東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル32F

TAKE FREE



Design Your Life

MELDIA
GROUP

同じ家は、つくらない。



メルディアグループ
<http://www.meldiagroup.com/>

株式会社三栄建築設計
〒163-0632
東京都新宿区西新宿1-25-1
新宿センタービル32F

メルディアグループ
公式Instagramアカウント
完成事例公開中! 「#メルディアグループ」で検索
@meldia_group

BORDERLESS 2021

一般財団法人メルディア主催
MELDIA Café #8



月刊MELDIAの発行元である一般財団法人メルディアでは、障がいのある人
たちを支援する事業、青少年のスポーツ支援などの社会貢献事業を行っています。

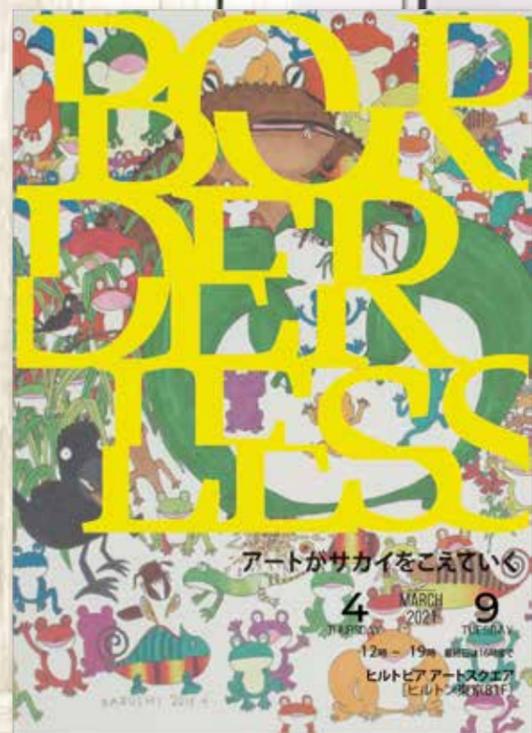
その事業の一環として、障がいのある人たちと家族、障がい者支援をする人たち、
そして社会とを繋ぐイベントとして開催しているのがMELDIA Caféです。

今回で8回目となる本イベントでは、コロナ禍のもと、リアル会場で開催される
アート展に加えて、インターネット環境があれば場所を問わず誰でも見られる3D-
VRシアター、トークイベントのライブ配信も行いました。

国籍や性別、障がいの有無だけでなく、リアルとバーチャルのサカイも超えた今回
のアート展をレポートしたいと思います。

ア
ー
ト
が
サ
カ
イ
を

こ
え
て
い
く





「アートでは食べていけない」と活動を辞めてしまう人が多いという現実を知りました。そこで、日本の若手アーティストの継続



アートは社会との対話である 多様な世界観に触れてほしい

大矢 入澤さんほどのような経緯でアートに係わる仕事を始められたんですか？

入澤 ある時に休暇で海外へひとり旅に出たことがありました。その時に、たまたま隣の席に座っていた海外在住の作家さんと意気投合して現地に着くまでの機内で11時間の間、ずっとおしゃべりをしていました。

大矢 それはすごいですね！

入澤 この時の出会いをきっかけに、アーティスト自身にも興味を持つようになりました。

大矢 それが今の仕事に繋がるんですね。

入澤 若いアーティストさんと接することが増える中、「アートでは

食べていけない」と活動を辞めてしま

う人が多いという現

実を知りました。そ

こで、日本の若手

アーティストの継続



的活動のサポートを目的に会社を設立しました。大矢 それが現在の会社なんです。入澤 どんなに素晴らしい作品を作っていたとしても、売れないと食べていきません。

展示会では有名な美大出身かどうかや、障がいのあるなしも関係ありません。スタートラインが同じという意味でも「ボーダレス」なんです。

大矢 アートをより広く親しんでもらうために、心がけていることを教えてください。

入澤 いろんな場所で展示会を行うことと、誰もが観覧に来やすい環境を整えるということでしょうか。

大矢 今回はアート展の会場に来なくてもインターネット環境さえあればどこでも鑑賞できる新たな「仕掛け」として「3D-VRシアター」も用意しているようです。後藤さん、ご覧になっていかがでしたか？

後藤 会場にいるのと変わらないような視点で360度を見渡せる仕掛けには驚きました。会場まで来ることができない人でも作品を鑑賞できるのは、まさに「ボーダレス」な感じですね。

大矢 今回はトークイベントのライブ配信も行うことで、ライブの視聴者がコメントできる試みも行

いますね。

後藤 アート展や配信が「障がい」のを知るきっかけになること、私たち一般財団法人メルディアの活動を知っていただく機会になること、リアル(現実)では会場に来ることができないという人でもバーチャル(仮想現実)とはいえ、アート展の雰囲気味わっていただけることができて嬉しく思います。



俳優・タレント
大矢 真那
おおや まさな

アートの楽しみ方はシンプル まず作品をじっくり鑑賞して

大矢 昨年に引き続き、今回で2度目の開催となったアート展「BORDERLESS」ですが、ここに出展されている作品と作家さんの選定を担当されたアートディレクターの入澤日彩子さんのプロフィールからお聞かせください。

入澤 若手アーティストの発掘と支援、多くの人に



BORDERLESS 2021 / アートディレクター
入澤 日彩子さん
いりさわ ひさこ

広くアートに親しんでもらうための事業をやっています。展示会やアートイベントの企画、異業種とのコラボも行っていきます。

大矢 今回のアート展では絵画が多いですね。

入澤 「概ね「アート」といっても、音楽、舞踊、絵画、彫刻、フィルム作品、デジタルアートなど多岐にわたる表現方法があるのがアートなのですが、今回は絵画作品を展示しています。

大矢 ボーダレスというアート展のコンセプト通り、作家さんの属性やバックグラウンド、障がいのあるなしが作品を観ただけでは分からないという展示方法になっているようですね。

入澤 アートを鑑賞するのに先入観を持って欲しくないんです。大矢さんも実際に展示をご覧になって感じられたと思いますが、どれも素晴らしい作品ばかりです。

大矢 はい。観るだけで元気をもらえたり、わくわ

くしたりする作品が多いと感じました。

入澤 アート作品には、作家それぞれの個性や表現方法の違い、視点やコンセプトの違いなどはあっても、優劣を付けるようなポイントはどこにも見当たりません。

大矢 その通りだと思います。

入澤 作品を鑑賞する際に、作家の障がいのあるなしやキャリアを気に留めて鑑賞する必要があるでしょうか？ 目の前にあるアートを見るがままに純粹に楽しんでもらいたいという思いを形にした展示方法にしました。

大矢 よく分かります。アート作品の展示で工夫されたポイントを教えてください。

入澤 アート展の会場に入った時に楽しさを感じてもらえるような展示を心がけました。観覧者の中から「元気になった」「ホッとした」という感想をいただくこともありました。



一般財団法人メルディア
事務局
後藤 正善
ごとう まさよし



は会場に来ることができないという人でもバーチャル(仮想現実)とはいえ、アート展の雰囲気味わっていただけることができて嬉しく思います。



YouTube
MELDIA Cafe #8 on YouTube
(ダイジェスト版)
<https://youtu.be/ec3Vfx-TILQ>

※編注/記事中の表現は被取材者個人の感想や意見であり、一般財団法人メルディアおよび月刊MELDIAの公式見解ではありません。

一般財団法人メルディア

MELDIA

「一般財団法人メルディア」は2017年に設立されました。当財団では、障がいのある人を支援する活動と、スポーツ(サッカー等)を行う児童・青少年を支援する活動を通じ、広く社会と人々に貢献するため、これらの事業を行っています。

02 広報誌の発行

障がいのある方と、そのご家族への情報発信を行うため、フリーペーパーの広報誌「月刊メルディア」を毎月発行しています。毎月2万部強を発行し、現在は、首都圏および中京エリアの大型商業施設や大型店舗、特別支援学校、全国の障がい者支援施設等にて無料配布しています。



04 サッカー支援

才能があっても家庭の経済的な事情などで、プロプレイヤーを目指すことをあきらめざるを得ない青少年たちの夢を応援し、支援するための「奨学制度」を設けています。2021年現在、選考会を経て選抜された9名の若者に対しての支援を行っています。2020年度の奨学生から田中聡選手が奨学生初のプロ選手として湘南ベルマーレとプロ契約し、2021年4月からトップリーグで活躍しています。



ALL ABOUT MELDIA

メルディアとは、「メダル」を意味する英語の「MEDAL(メダル)」とイタリア語の「MEDAGLIA(メダリア)」を合わせた造語となっており、終の棲家を手に入れる喜びを「栄光に輝くメダルを手に入れるような喜び」に見立てています。誰も人生は一度しかないものです。

■ 財団概要

名称 一般財団法人メルディア
(英文名: General Foundational Juridical Person MELDIA)
設立者 小池信三
設立日 2017年5月23日

所在地 東京都新宿区西新宿 1-25-1 新宿センタービル 32F
電話 03-5381-3213
URL <https://meldia.org/>
MAIL org@gf-meldia.com

MELDIA <https://meldia.org/>



facebook <https://www.facebook.com/gf.meldia/>



01 事業内容

- ① 障がい者及び障がい者を支援する団体等への助成および支援事業
- ② 様々な理由からスポーツ(サッカー等)を続けることができない児童、青少年に対する助成および支援事業
- ③ その他の事業



03 取材活動

広報誌「月刊メルディア」では、障がい者支援事業所、障がい者雇用を推進している企業、スポーツ施設、各種団体、障がいのあるアーティストなどに取材をさせていただき、それらを掲載しています。取材記を当財団のFacebookページにでも紹介していますので、そちらも併せてご覧ください。



05 サッカー観戦チケットプレゼント

Jリーグのシーズン開催期間中は、「湘南ベルマーレ」のホームゲーム観戦チケットをプレゼントしています。療育手帳または精神障害者保健福祉手帳をお持ちの人と介添者の人、2名1組(ペア)で試合を観戦できます。観戦チケットをご希望の方は巻末の「チケットプレゼント」のページに記載の要項をご覧のうえ、ご応募ください。



©湘南ベルマーレ

※詳細はP30にてご確認ください(編集部)

障がい者を応援 BORDERLESS 2021

アーティストの思いに触れる
アートは社会と人を繋ぐもの

大矢 会場で実際にアートを観た感想を、それぞれ聞かせてください。

後藤 迫力のある作品から個性が溢れるものまで多種多様で、どれも観ても作家さんたちの熱量を感じる事ができました。

門上 観るだけで楽しくなる作品や圧倒される画力のものであつて、すごく楽しめました。

川添 会場に来なくても楽しめる「3D-VRシアター」という仕掛けは、臨場感があつて素晴らしいと感じました。

後藤 「アートを観に行く」という機会がない人にきっかけを持っていただくことと、いろいろな制約があつて物理的に会場に赴くことができない人でもアートの触れることができる「3D-VRシアター」の仕掛けは面白いし、これからもやって欲しいですね。

大矢 その作品に込められた作家さんの「思い」とか「気持ち」を感じることができるとはアートの良いところですよ。

入澤 お気に入りの作品やアーティストを見つけたことがアートを楽しむようになる第一歩だと思います。作品に描かれたモチーフを想像することや、作家それぞれの多様性に触れることは、先入観などの心のボーダー(境界)を無くすきっかけにもなるだろうと思います。



2021ベルマーレクイーン
門上華子
もんじょうかこ

BORDERLESS 2021 / 3D-VRシアター
<https://my.matterport.com/show/?m=2PvqmQ8Po3g>



取材後記

作家の属性やバックグラウンドを超越するだけでなく、前回よりもさらに趣向を凝らしてリアルとバーチャルの境界(ボーダー)まで無くすことになった今回のアート展。

それぞれの作品に対峙することで、何も事前に情報がなくても自ずと作家さんたちの思いや背景に触れることができ、作家さんたちのことをもっと知りたいと思えました。

本アート展に出展することを目標に制作に励む作家さんたちもいることも知りました。この取り組みが今後も継続されていくことを願って取材後記としたいと思います。

取材/大矢真那



2021ベルマーレクイーン
川添りな
かわぞえりな

新型コロナウイルス感染症に留意し、衛生面には最大限の配慮をしたうえで人的距離を確保して取材を行いました。取材中は適宜に換気を行い、素材写真の撮影時以外は全員がマスクを着用して取材を行いました。(編集部)

枠組みに捉われない自由な視点で サカイを越える

一般財団法人メルディア主催の「BORDERLESS」と題されたアート展がヒルトピアアートスクエアで開催された。
このアート展のサブタイトルには「アートがサカイをこえていく」と冠されている。これは、アートが障がいのあるなし、
属性、性別、キャリア、バックグラウンドなど、いわゆる社会的な線引きや枠、または境界や垣根をも超越するということなのだという。
多様な個性を持つ作家たちの作品を一堂に集めて展示するアート展の会場で、同展のアートディレクターを務める入澤日彩子さんとアート展の観覧に来ていたシンガーソングライターの水越けいこさん、この2人に話を訊いた。



Borderless 2021

アートで多様性を認め合う

ボーダーレスな社会に

水越けいこ
×
布施博
@BORDERLESS 2021



アートに線引きは不要である
平らな視点がサカイを超える

布施 障がいのあるなしに関係なく、作品と一緒に展示するっていうのは面白い試みだよ。

入澤 アートというのは表現する側も観る側も自由であるべきだと思います。表現するにしても制約がなく自由ですし、観る側にしても、「誰がどの作品を描いたのか」という情報は本当は必要ないはずだと考えます。

布施 先入観があるとアートを正しく評価できない可能性はあると思う。

入澤 人間には色々な個性があるはずなんですけれど、「この人はこうだ」という勝手な区分けを誰

でも心の中でやってしまいがちですよ。

布施 最近だとジェンダーの問題なんかも取り沙汰されているけれど、社会的な枠だとか見えない境界が世の中に存在しているのは事実だよ。

入澤 アートには、あらゆる境界、つまり「サカイ」を超えていく力があると思うんです。こういう形のアート展を鑑賞することを人間の個性や多様性を理解する「きっかけ」にして欲しいという意味もあります。

布施 アートもそうですが、音楽も何かを超えていく力があるじゃないですか。例えば、クラシック音楽なんかは何百年という時間さえも超越して楽しめてしまうわけで。

水越 アートも音楽も、受け取る側が自由に解釈して楽しめるという点では似ていると思います。むしろ「制約」が一切ないわけですし。

布施 確かにそうだ。そういえば、展示してあるアートは購入もできるようになってるみたいですが、第1回目の開催時にアートが売れたということ、その後作家さんたちに良い変化があったらいいですね？

入澤 前回のアート展に出展したことで、初めて作品が売れたという作家さんがいました。それには作家さん本人もご家族も大変喜んでたこと聞きました。「自分が描いた作品が売れた」ということで、将来は作家として自立した生活ができるかもしれないという人生の新たな選択肢が生まれているようです。

※編注/記事中の表現は被取材者個人の感想や意見であり、一般財団法人メルディアおよび月刊MELDIAの公式見解ではありません。

Borderless 2021



シンガーソングライター
水越 けいこさん
みずこし けいこ

Keiko Mizukoshi

**コロナ禍で新たな試みを導入
時間と場所をも超える仕掛け**
布施 今回のアート展では「3D・VRシアター」という新しい展示の仕組みを取り入れたようですが、その理由は何か？
入澤 新型コロナウイルス感染症拡大の影響で外出を控えている人たちも多いじゃないですか。イベントに参加したい、アート展を観に行きたいと思っても叶わない人たちも大勢います。そんな人たちのために、自宅に居ながらもアートを鑑賞できる仕組みとして取り入れました。
水越 時間的な制約だとか、例えば、障がいがあるということも物理的に会場まで行って鑑賞でき

ない人たちも大勢いるでしょうから、非常に面白い試みだと思いました。
布施 僕も「3D・VRシアター」を観てみたんだけれど、会場内を自由に移動できるし、作品を高精度で観ることができるのは「テクノロジーの進化はすごいなあ」と驚いたね。
入澤 いろんな事情で来場できない人たち、鑑賞できない人たちの「制約」や「制限」のボーダーを無くすにはどうしたら良いか、いろいろと考えて新しい展示方法の導入を試みることにしました。
布施 出展している作家さんたちのボーダーを超えるだけでなく、鑑賞する側の「サカイ」や「ボーダー」も超えていくのは、「BORDERLESS」という名称に相応しいと思うね。

取材後記

社会的な属性、キャリアなどを超えて多様な個性を持つ作家の作品を集めて開催された本アート展。2回目の開催となる今回は、物理的な距離と時空まで超えた。

本アート展は、あらゆる「サカイ」を超えた多様なバックグラウンドを持つ作家の作品を一堂に展示するという目的の他に、作品を購入できるという仕組みの導入によって、作家の制作活動を応援するという意味も備わっている。

障がいがあるかないかに関わらず、作家の支援を行うことは、彼らの将来における人生の選択肢を増やすことにも寄与できるだろうと思う。

布施博



**個性的で魅力的な作品が揃う
多様な世界観を持つ作家たち**
布施 展示している作品の選定は入澤さんがやっているんですよね？
入澤 多くの人たちからの作家さんを推薦をいただいて、非常にたくさん作品を観させてもらった中から、「この作品はもっと色んな人たちにも観て欲しい」と私が思ったものを選定しました。
布施 どの作品もレベルが高いよね。水越さんはどの作品が気に入りましたか？
水越 カラフルなハートがいっぱい描かれている作品が気に入りました。作品を観ているうちに絵の中から旋律が聞こえてくるような不思議な感覚

がありました。
入澤 それぞれのハートには全部に意味があった、例えば、ご家族に対する思いだとか、愛情だとかを表現しているそうなんですよ。
水越 ああ、分かる気がしますよ。
布施 どれも全部が素晴らしいんだけど、僕は特に、山を描いた迫力のある大きな作品が気に入ったなあ。
入澤 この作家さんが住んでいるところから遠くに富士山が見えるんだそうです。また、富士山って亡くなったお父さんのイメージでもあるそうで、富士山をモチーフにした作品を描くことが多いと思います。
水越 富士山の稜線に描かれている黒い線や点は何なのかしら？

入澤 これは雪なんだそうです。「雪は空から降ってくる時に黒っぽい線のように見える」から、それを表現しているそうなんです。
布施 雪？ 独特な色使いで、すごく個性的な表現だなあ。面白い。
入澤 私たちは「雪は白い」という先入観がありませんけれど、それって単なる固定観念だったんだと思わされました。
水越 なるほど！ 確かにそうです。雪が空から降ってくる時に黒っぽく見えますよね。
布施 非常に面白い観点で物事を観察しているんだなあ。何か、人として忘れちゃいけない事を思い出させてもらったような気がする。
入澤 彼らの観察眼の鋭さには驚かされます。



布施 博
ふせ ひろし

Hiroshi Fuse



アプリュセーGK/代表
アートディレクター
入澤 日彩子さん
いりさわ ひさこ

Hisako Irizawa

新型コロナウイルス感染症に留意し、衛生面には最大限の配慮をしたうえで人的距離を確保して取材を行いました。取材中は適宜に換気を行い、素材写真の撮影時以外は全員がマスクを着用して取材を行いました。(編集部)

TOMOKA IGARI KAMENJOSHI

ベルクイによる取材
2021
7月

「心のバリアフリー」を
メディアから発信したい
障がいの壁をなくして
誰もが活躍できる社会へ

不慮の事故に遭って重傷を負うも、懸命にリハビリに励んでアイドルとしての活動に復帰を果たすまでとなった猪狩ともかさん。

車いすユーザーになってから「誰かの助けを借りないと電車に乗ることができない」「入口に段差があるカフェに入れれない」など、街や社会の中に存在する多くのバリア(障壁)に改めて気付くようになったといいます。

現在は東京都の「東京2020パラリンピックの成功とバリアフリー推進に向けた懇談会」のメンバーにも選ばれ、さらに東京都から「パラ応援大使」にも任命されるなど、アイドル以外の活躍も目覚ましい猪狩ともかさんにお話を聞きました。

仮面女子 猪狩ともかさん



**動画の視聴をきっかけにした
情報交換や交流の機会を作る**

中野 猪狩さんのことは以前からメディアで良く拝見していました。本日はお会いできてとても嬉しいです。

猪狩 このような取材の機会をいただけて嬉しく思います。本日は宜しくお願ひします。

中野 猪狩さんといえばアイドルグループ「仮面女子」のメンバーとして有名ですが、まずは現在の活動内容をお聞かせください。

猪狩 現在はコロナ禍の影響があって、芸能活動自体、アイドルとしての活動が難しい状況ではあります。それでも、「仮面女子」のライブがある時はメンバーとして出演しています。今回のように取材を受けたり、東京都の「パラ応援大使」としてパラスポーツの振興や普及に係わる活動などを行っています。

川添 「いがともちゃんねる」というチャンネルを

YouTube上で開設していますよ。

猪狩 はい。このチャンネルでは、私がいろんなパラスポーツに挑戦したり、車いすユーザーに向けての便利グッズを紹介するとか、時にはお菓子作りをやってみたりもして、誰でも楽しめる情報を発信しています。

中野 障がいのある人たちが知りたい情報などを



多く発信していると思うのですが、視聴者からの反応はいかがですか？

猪狩 意外と障がいのない人たちからの反応が多くて、私のチャンネルを覗いてから「障がいについて知ることができた」だとか「勉強になった」という意見をいただくことが多いですね。

川添 私も、猪狩さんのチャンネルを覗いてから初めて知ったこともあって、とても勉強になると感じました。

猪狩 視聴者の中には私と同じ車いすユーザーもいて、その人たちから「こんな情報もありますよ」とかアドバイスをいただくこともあります。いがともちゃんねる」が情報交換や交流の場になっていたりもしているようですし、チャンネルを通して、多くの人たちが障がいのことを知るきっかけになるのだとしたら、チャンネルを開設して良かったなあと感じますね。



お会いできて嬉しいです！



猪狩さんのYouTubeは勉強になります！

YUUKI NAKANO

PRINA KAWAZOE

TOMOKA IGARI KAMENJOSHI



仮面女子
猪狩ともかさん
いがりともか



<https://ameblo.jp/igari-tomoka/>



https://twitter.com/igari_tomoka3



2021
ベルマーレクイーンによる取材

「障がい」の枠組みを越えて 活躍の幅を増やしていきたい

中野 これから先は、どんな活動をしていきたいと考えていますか？

猪狩 「仮面女子」を卒業してメンバーとしての活動は終えますが、YouTubeで情報を発信したり、バラエティ番組に出演できるようなタレントになりたいと考えています。

中野 車いすユーザーの猪狩さんがテレビに出演する機会が増えたら、視聴者の「障がい」に対する心の壁が薄くなって行きそうですよね。

猪狩 「障がい」に関する特集番組に障がいのある人が出演しているのは目にすることは多いですが、そうでない番組に障がいのある人が当たり前のように出演しているような、そんなエンターテイメントの未来を創りたいと願っています。

川添 私もう願っています。最後に、2020年に出版した著書について教えてください。

猪狩 私が「仮面女子」のメンバーになるまでの苦労や挫折した時の話、怪我からリハビリを経てアイドルに復帰するまでの心境などを赤裸々に綴った手記、私が出会った「前向きになれる言葉」の紹介などを書きました。読んだ人たちが前向きになれるような内容になっていますので、ぜひとも多くの人たちに読んでいただければと思います。

中野・川添 今日ありがとうございます。

障がいのあるなしに関係なく 対等に接することが真の配慮

中野 どんな思いで動画を作っていますか？

猪狩 「私が車いすユーザーだから」ということだけではなくて、ひとりの人間として楽しんでいる姿を発信しています。私の動画を観た人たちが、障がいに対する「壁」を少しでも薄くしてくれたら良いなという思いがあります。

川添 私もそうですが、障がいのある人たちに對して「どうアプローチすれば良いのか」が分からない人も少なくないだろうと思います。

猪狩 確かにそうです。障がいのある人たちに對してどう接すれば良いのか分からないとか「配慮の仕方が分からない」という人もいます。まずは、動画を観て興味を持ってもらうところを入口として、もしも、障がいや障がいのある人たちに對して分からないところがあるのなら、それを少しでも解消できるような情報発信をしていきたいと考えます。

川添 興味を持つといえば、いま猪狩さんが使っている車いすって、黒と黄色の配色がすごくオシャレですね！もしかして、今日の靴の色と合わせているんですか？

猪狩 ありがとうございます。あっ！確かに同じ色ですね。でも、偶然ですよ(笑)

川添 車いすのデザインと合わせて服をコーディネートすることってあるんですか？

明るくて前向きな猪狩さんに
その秘訣を聞いてみました。
「ファンの人たちや周りの人
たちの助けや応援があるから
活動ができています。それに
応える意味でいつも前向きで
いられる」と答えてくれました。
この猪狩さんの姿勢を私も
見習いたいと思います。



2021ベルマーレクイーン
俳優/タレント
中野 優希
なかの ゆうき

https://twitter.com/yuuuki_off



「障がいのある人たちがエンターテインメント界
で活躍する未来になって欲しい」という言葉
が印象的でした。物理的なバリアフリー化を
推進するだけでなく、人と人との間にある心
の壁が薄くて誰もが生きやすい、優しい社会
になって欲しいと思いました。

2021ベルマーレクイーン
俳優/タレント
川添 りな
かわぞえ りな

https://twitter.com/zorina_522



ぜひ多くの人に
読んでもらえると
嬉しいです！

猪狩ともかさんの著書
「100%の前向き思考」
(東洋経済新報社)



猪狩 服とのコーディネートしやすさを考えて、黒や白などのベーシックなカラーの車いすを選ぶようにしています。今日の車いすの本体は黒ですが、車輪は私のメンバーカラーである黄色にしてあります。

中野 何台の車いすをお持ちなんですか？

猪狩 3台あります。この車いすと、簡単に車両に積めるような軽量の車いす、それとライブ用の車いすがあります。

中野 ライブ用って、何が他と違うんですか？

猪狩 本来は「車いすバスケットボール」で使う車いすなんですけど、これだと競技用だけあって、ターンの早くて、ステージ上で機敏に動かせるタイプの車いすになっています。





Msize
エムサイズ

水越けいこ連載 42

はじまり

アートには心を癒す力がある
アートは全ての境界を超える

月刊MELDIAの発行元である一般財団法人メルディアが主催するアート展「BORDERLESS」が新宿区にあるヒルトピアアースクエアで開催されました。

このアート展に招待していただいたので、会場まで赴いてアートを鑑賞してきました。

私も息子の麗良(れいら)もアートの鑑賞が大好きです。以前であれば一緒に出かけてアートを楽しむことも多くありました。

しかし、現在のよような社会情勢下ではアートを鑑賞するために開催会場まで出かけることが少なくなっていたので、久々に自身の目でアートを堪能できる日を心待ちにしていました。

アートを体感できるのはもちろんですが、当

日は布施博さんをはじめとして、旧知の人たちにお会いするのも楽しみでした。万全の対策をして出かけてみることにしました。

楽しみにしていた当日の天気は生憎の雨でした。雨のせいで多少は憂鬱な気分になりながらも、いざ会場に足を踏み入れると久しぶりにお会いする人たちの姿が目に入り、何だかとてもホッとした気持ちになりました。

アート展の開催趣旨や詳細などは他の記事で触れられていると思いますので、アートを鑑賞した私なりの感想を書きたいと思います。

出展しているアーティストさんたちのおおよそ半分は障がいのある人たちだと事前に聞いていました。アーティストに障がいがあるかないかに関係なく、どの作品も芸術性が高いものばかり。アートには「障がい」という括りや境界は必要ないと感じました。

忘れることができない記憶と 一服の清涼感に満ちた時間と

2011年3月に突如として襲った東日本大震災。あの日から10年が経ちました。

被災された皆さま、ご家族を亡くされた皆さまにはお見舞いとお悔みを申し上げ、一日も早く皆さまに平穏が訪れますよう、これからもずっと祈念し続けていきたいと思えます。

あの日、私は都内にあるスタジオでリハールをしていました。これまでの人生で経験したことのないほど大きな揺れを感じました。

長く続いた揺れが収まってから、スタジオにいた全スタッフの安否を確認し、リハールの中止を告げました。それと同時に麗良のことが心配になり、当時のマネージャーと一緒に「麗良を迎えに行こう」ということになりました。

外に出てみれば、街の中は大混乱でした。交通機関は止まり、建物から退避した人たちが歩道が埋まるほどの状況でした。

そんな中、どっぴか麗良を迎えに行つて一緒に自宅へ戻ることができました。

テレビでは被災した各地の状況が報道され続けていました。刻々と更新されていく被害状況を知るにつれ、失望の念と共に、被災された人たちのことを思つて涙が溢れ、その涙はいつまでも止まることはありませんでした。

—あれから10年。被災された人たちの哀しみ

Keiko Mizukoshi



シンガーソングライター
水越 けいこ

1978年「幸せをありがとう」でデビュー。TBSの朝の情報番組「8時の空」に田中星児と共にレギュラー出演。その後、「ほほにキスして」「Too Far Away」がヒット。現在はダウン症を持つ息子・麗良と2人暮らしをしながら音楽活動と講演活動を続けている。

ゆつくりと会場内を歩いて作品を覗き周りました。全部を鑑賞した後、なぜか私の頭の中にはメロディが流れてきました。まるで、記憶のどこかに埋もれて忘れかけていた曲が再生されたかのような不思議な感覚でした。

街に出るとまだ雨が降っていました。アートを鑑賞する前は憂鬱にさえ感じていた雨音が心地よい旋律のようにも聴こえてきました。



は年月を経ても癒えることはなく、復興も未だ途上にあります。

そんな中、「新しい生活様式」の履行を求められるほど急激な社会情勢の変化が襲い、私たちの日々の暮らしに大きな影を落とし続けています。常に緊張を強いられ、不安を抱えて生活することを余儀なくされています。

冷たい雨が降っていたため、「あの日」が近くことで多少は憂鬱な心持ちのまま出かけたのが今回のアート展でした。でも、展示されていたアートを観るうちに、そこにある熱量に溢れた作品群が私の心の中にあつた暗い影を、瞬だけでもかき消してくれました。得難い貴重な経験となつた素敵なアート展でした。

ミニアルバム
「Re:I love you」
収録曲

1. 蒼い涙
2. About me
3. 草原に降る雨
4. モノクローム
5. 私への誓い
6. Re:I love you



ミニアルバム「Re:I love you」の詳細や
購入方法は「水越けいこブログ(Ameblo)」にてご確認ください。



水越けいこブログ
<https://ameblo.jp/keiko-mizukoshi/>



NPO 法人 心のおしゃべり音楽工房 主催

第4回 世田谷区音楽療法ライブ 2021

中井 これまでの経験から、音楽療法を受けた子どもも多くには明るく元気に育つ傾向が見られます。年齢が低いうちから音楽療法を受けることで、その傾向は更に顕著になるとされています。だからこそ、音楽療法のことを多くの人たちに知って

音楽療法の認知拡大を目的に障がい児と支援者に届けたい
 編集 ライブを観覧させていただきました。皆さんとても楽しそうに演奏していましたね。
 中井 これほど大勢でセッションができる場所や機会ってなかなか無いので、無事にライブが開催できて良かったです。
 編集 まずは今回の「音楽療法ライブ」開催の趣旨や目的をお聞きしたいと思います。
 中井 私たちはNPO法人として「音楽療法に特化した地域の拠点づくりを目指す」というのを活動の柱の一つにしています。こうした私たちのような取り組みがあるのだということを広く世田谷区民の皆さんに知っていただきたいという思いがありました。また、「音楽療法」をもっと多くの人たちに知っていただきたいという気持ちもありました。
 編集 「ライブ」として音楽や演奏を披露するだけではなく、地域の人たちに「音楽療法」を知って欲しいという意図もあつたわけですか。
 中井 これまでの経験から、音楽療法を受けた子どもも多くには明るく元気に育つ傾向が見られます。年齢が低いうちから音楽療法を受けることで、その傾向は更に顕著になるとされています。だからこそ、音楽療法のことを多くの人たちに知って



音楽

には障がいの垣根を越える力がある

ライブ開催で音楽療法の認知度を高める

障がいのある子どもたちとその家族、妊娠中や子育て中のお母さんなど様々な人たちが対象にした音楽療法を行っているのが、東京都世田谷区を拠点に活動する「特定非営利活動法人(NPO法人)・心のおしゃべり音楽工房」です。

同法人が主催して、「音楽療法を専門とする地域の拠点づくり構想」のもと、世田谷区の後援により「第4回/世田谷区音楽療法ライブ2021」が同区内にある国立音楽院くにたちで開催されました。

様々な障がいを持つ児童や青年たち、音楽療法のセラピスト、国立音楽院で音楽療法を学ぶ学生など、多様で多数の人たちが出演する音楽療法ライブの様相を取材しました。

特定非営利活動法人(NPO法人) 心のおしゃべり音楽工房/代表理事
 日本音楽療法学会認定音楽療法士/スーパーバイザー
中井 深雪さん
 なかい みゆき



NPO法人 心のおしゃべり音楽工房
 東京都世田谷区弦巻2-12-28
 TEL / 03-3418-6612
<https://kokorotalkmusic.or.jp/>

欲しいと考えました。それがライブの目的の一つでもありました。
 編集 音楽療法に対しては「音楽や演奏で心を癒す」だとか「音感を養う」「演奏を学ぶ」という要素が強いイメージでしたが、ライブを観覧して印象がだいぶ変わりました。
 中井 「音楽」には心を癒すなどの効果もありますが、「音楽療法」には子どもたちの情緒を安定させたり、感情をコントロールする力が養われるという効果があるとされています。
 編集 なるほど。それが「音楽」との違いになるんですね。
 中井 さらに、セッションをするには自分以外の周囲の状況を把握し、協力することが求められます。結果として、コミュニケーション能力が養われるということにも繋がっていきます。

※編注/記事中の表現は被取材者個人の感想や意見であり、一般財団法人メルディアおよび月刊MELDIAの公式見解ではありません。

第4回 世田谷区音楽療法ライブ 2021
NPO 法人 心のおしゃべり音楽工房 主催

音楽は言葉の代わりに今後も音楽療法を広めていく

編集 ライブを観覧して、セラピストの皆さんの話を伺って、音楽療法の効能が具体的にイメージできた気がします。

井出 障がいのある人たちの中には、今回のように大きな場所でも、しかも音響がしっかりとしたライブなどのイベントに参加する機会が少ない人もいます。

編集 コロナ禍の影響だけではなく、その他にもいろんな制約があることで参加すること自体が難しい人も少なくないでしょうね。

井出 だからこそ、今回のようなライブに参加することが良い経験になると思います。

新田 ライブには以前からスタッフとしてお手伝いをしていますが、今回のライブは全体的なクオリティが高かったように思えました。

編集 「まるでショーのようだった」という感想も耳にしました。

新田 今後、このライブがもっと進化していくのが楽しみです。

金井 今回のライブを通して、「音楽は言葉の代わりになることができる」と実感することもできました。音楽療法を今よりもっと多くの人たちに知って欲しいですし、(音楽療法を)多くの人たちが受けることができる機会を増やしていきたいと思えます。



心のおしゃべり音楽工房
セラピスト
新田 裕比子さん

心のおしゃべり音楽工房
セラピスト
金井 風花さん

心のおしゃべり音楽工房
セラピスト
井出 朋佳さん



ピアノ演奏と選曲を担当した渡部雄太さんとお母さんの博子さんにもお話を伺いました。

編集 今日のライブはどうでしたか？

雄太さん 楽しかったです。「猫」と「きみ」といっしょにいる」という曲が特に好きなので、みんなと一緒に演奏できて良かったです。

編集 どちらの曲も素敵でした。

博子さん 雄太は優しい曲が好きなんです。

編集 ピアノの練習は大変でしたか？

雄太さん 大変でしたが、楽しかったです。自分の感じるままに練習ができていました。

編集 このようなライブが開催されることに対して、お母さんとしてはどう思われますか？

博子さん みんなと一緒に演奏を合わせる楽しさや、参加者や観覧者を楽しませるということも経験できるので、とても有難い機会ですね。



渡部 雄太さん

お母さん
渡部 博子さん

大きな声で歌うことが難しい状況です。それでも、歌詞の内容などをみんなで共有したいと考えて、簡単な手話を取り入れて表現してみようという試みにも挑戦してみました。

中井 私たちはそれを「ハンドトーキングプレイソング」と呼んでいます。

編集 身体を使って自由にあちこちと動きながら、みんなが音楽を楽しんでいる様子が良く分かりました。普段のセッションでも同じような方法が行われているんですか？

金井 リズムに合わせて身体を動かすには周囲の状況も把握しなければなりません。そうすることで協調性が養われることにもなって、社会性の向上が見込めるのではないかと思います。



※クライアント/「心のおしゃべり音楽工房」では利用者の事を「クライアント(=Klient/ドイツ語)」と呼ぶ。



一般財団法人メルディア主催／アート展

BORDERLESS
2021
をるのラ
イートカ
カ越えチ
サカ
ア



鑑賞をもっとボーダーレスに
広がるアートの力と楽しみ方

2回目の開催となる一般財団法人メルディア主催のアート展「BORDERLESS／アートがサカイをこえていく」を盛況のうちに終了することができました。会場に足を運んでいた皆さん、オンラインで作品を鑑賞していただいた皆さんには感謝しかありません。

この1年ほど、コロナ禍の影響で各種のイベントを初めとしてアート展なども中止や延期になることが多くありました。

しかし、国や行政から発出されるイベントの開催における安全や衛生に関するレギュレーションを厳しく遵守して開催しているアート展もありました。これらを観覧した人たちの中からは「アートを見たら元気になった」とか、「美術展を観覧できることが、こんなに嬉しいとは思ってもみなかった」という声を聞くことが多くありました。

この意見を聞いて、未曾有の事態に晒されて緊張した毎日強いられる現在の私たちを癒やすことができるのがアートの力なのかも知れないと考えることがありました。

こうした状況を打破するための新たな試みも取り入れられました。それが、インターネットに接続できる環境や機器さえあれば、どこでもアート展の雰囲気疑似体験できる「3D-VRシアター」の

システムです。

このシステムの導入によって、アート展のタイトルに冠された「BORDERLESS」の本当の意味に一歩だけでも近づけることができたかもしれません。

作品が販売されることの意味
未来の選択肢を増やす可能性

本アート展では、気に入った作品があれば購入することも可能となりました。他のアート展とは違って、作品を購入できるという部分には大きな意味があります。

日本人は「無類のアート好き」と言われています。しかし、それは一部の富裕層の動向に限って言及されていることです。他国に比べて市場規模は遥かに小さく、好きな作品を日常空間に飾って楽しむという習慣は醸成されていないと感じます。

作品が購入されることで、作家たちはそれを原資にして生活費や画材代を捻出します。もちろん、金銭的なことだけでなく、作家自身の持つ思いや技術を込めた作品が他者に認められた証しにもなります。さらには、作品が購入されることで作家自身の存在意義を高めることにも繋がっていき、その後の制作活動のモチベーションを上げることもなっています。

前回同様、今回も障がいのある作家

の作品が複数売れました。自身の作品が売れたことを知らされた障がいのある作家の中には、以前にも増して意欲的に制作に取り組みようになった人もいたという報告もありました。

作品が売れたことで、障がいのある作家さんたちが利用する福祉事業所の職員さんたちの意識も変わったといえます。

それまでは「施設利用者の一人名」であった人が「施設の中で制作に励む一人の作家」であることを再認識し、以前にも増した制作活動の支援をするようになったそうです。

——アート展の観覧に訪れた布施博さんが「障がいのあるなしに関わらず、その人が持つ個性を周囲が認めてあげること、誰かが才能に気付いてあげることが必要だ」と話していました。

障がいのある人たちの個性を認め、それぞれが持つ才能や技術を世に送り出すための支援が必要であること。それが障がいのある人たちの将来における選択肢を増やすことに繋がることを本アート展を通して、改めて私も気付くことができました。

BORDERLESS 2021 / 3D-VRシアター
<https://my.matterport.com/show/?m=2PvqmQ8Po3g>



Aplusc

アプルスシー合同会社 代表
アートディレクター
入澤日彩子
(いりさわひさこ)

神戸市出身。大学卒業後、金融機関でトレーディング部門や企画、教育部門を経験。2016年に展覧会の企画・運営やアーティストのマネジメント等を行うアプルスシー合同会社を設立。

アプルスシー合同会社
東京都千代田区神田小川町1-8-3 3F
TEL / 03-6868-4021
<https://www.apluscj.com/>



<https://www.instagram.com/aplusc.llc>

ググってないで 俺に聞け!



第6回

「弱腰」な弁護士

北千住あすみ法律事務所
弁護士／高野倉 勇樹
2008年弁護士登録(第二東京弁護士会所属)。盲ろう者支援、精神障害者の支援、刑事事件などを扱う。中小企業の顧問業務(契約書作成、交渉、訴訟など)も行う。最高裁判所司法研修所・刑事弁護教官室所付(2014年2月～2017年2月)、東京都精神保健福祉センター法律事例検討会・法律アドバイザー(2018年～)などを経験。

昔の紛争解決方法は合法的な「戦争」と「決闘」だった

中世ヨーロッパのゲルマン人の社会では、揉め事を「フェーデ」という方法で解決していました。フェーデとは、双方の一族が総出して戦うことを意味していました。しかし、揉め事がある度に戦争をしていたのでは、身が持ちません。そこで、ある皇帝はフェーデを禁止して裁判所を設置しました。それでもどうしても解決できない場合には決闘で解決しようとされていきました。戦争をするよりはマシです

が、それこそ、中世の紛争解決は命懸けでした。幸い、現代の日本に住む私たちは、決闘とは大きく懸け離れた「裁判」という方法を利用することが出来ます。

裁判の手続きですが、まずは請求する内容と理由を書いた訴状を裁判所に提出します。同時に証拠も提出することから始まります。訴訟においては自分の主張が「法的に」正しいことを、提出した証拠に基づいて主張していきます。「法的に」というところがポイントです。弁護士に依頼せず自分で訴訟をする人がやりがちなのですが、法的に正しいということよりも、「あいつは嘘つきだ」「不誠実だ」「正義に反する」という

主張をしても意味がありません。正義は人の数だけあります。自分が「正しい」と信じているのと同じように、相手も自分のことを「正しい」と信じているからこそ紛争が起きることになるのです。

裁判で重要なのは「証拠」です。金銭の問題なら契約書や領収証、銀行の取引明細などが定番の証拠になります。意外と思われるかも知れませんが、録音が決定的な証拠になることは多くありません。会話の内容は、法律家の目からみれば曖昧(あいまい)なことが多いですし、「売り言葉に買い言葉」で発せられたような言葉には法的な効力が認められないこともあります。

裁判でいよいよ紛争解決! 対決を避ける「弱腰弁護士」

例えばケンカの中で「分かったよ! 払ってやるよ!」と言ったことが録音されていたとしても、それで法的な義務があると認めたことにはなりません。口約束でも法的な効力が認められることはありませんが、必ずそうだともいえないのです。そもそも録音に失敗しているということもよくあります。

証拠を集めて主張を構成したら、いよいよ訴状の提出をします。訴状を提出してからおよそ1か月後に第1回目の審理が行われます。その後、相手から反論があり、それを受けてこちらが再反論し、またまた相手が反論して、という具合に裁判は進みます。

相手からの主張を見ると「でたらめ」ばかりが書いてあると思うでしょう。怒りに打ち震えることもあるでしょう。しかし、ここで感情的になつては負けです。「あいつはいつも嘘をつく奴だ!」という主張をしたくなつてもグッと堪えて、淡々と反論をしていくことがポイントになります。感情に任せて争点と直接関係しない批判をしても意味がありません。裁判官には「争点と関係がない」ところばかりにこだわるのは、主張できることがないからか



なつ」という心象を与えてしまつことになるかも知れません。むしろ、逆効果にもなりかねません。審理がある程度進むと、最後は関係者や当事者が弁護士や裁判官からの質問に答えるという「尋問」の手続きになります。この尋問は、答えた内容を証拠にするための手続きです。

尋問では「本当はやつただろう」と責め立ててみても否定をされるだけで、何の効果もありません。尋問は、これまでの立証の総仕上げとして、証拠と証拠、点と点を線で結ぶ作業です。「ドラマ

にあるような、追い詰められた証人が真実を話し始めるという場面はありません。手順に則つて淡々と訴訟を進めていく弁護士を見てみると「弱腰」だと感じることもあるかもしれませんが、それは裁判の本質を誤解している人が多いからこそそう感じるのだろうと思います。

裁判は、相手を村ごと焼き払う「フェーデ」でも、敵を打ち負かすための「決闘」でもありません。最終的な判断をする裁判官を説得してこちらの主張を理解してもらう手続きです。強気になることで裁判に勝てるなら、どんなに楽だろうかと思えます。今日も弁護士たちは、勝つための「弱腰」で頑張っています。

ご相談ください!

北千住あすみ法律事務所
東京都足立区千住仲町40-3
グラン・パレ北千住101
TEL / 03-6812-0742

※編注／記事中の表現は著者本人の意見であり、一般財団法人メルディアおよび月刊MELDIAの公式見解ではありません。

障がいの 当事者ライターが 綴る「障がい」



ヘルパー派遣を受けるにはどうすればいい？
行政への申請から支援までの流れ

2013年4月に「障害者自立支援法」の一部が改正され、現在の「障害者総合支援法(※)」となりました。

障害者総合支援法では、障がいの範囲の見直しとして、難病のある人も対象となったり、障がいの者に対する支援の見直しとして、重度訪問介護が身体障がいだけではなく、重度の知的障がい者や精神障がい者も利用可能になりました。

実際に行政による支援を受ける場合、どのような流れで申請から給付までに至るのか、様々なサービスがある障害者総合支援法から、今回はヘルパー派遣に関する部分を例に挙げ、全体的な流れを書いてみました。

制度から見るヘルパー派遣

障害者総合支援法の内容とは

障害者総合支援法は「自立支援給付」と「地域生活支援事業」の2つに大きく分けられます。自立支援給付はさらに「介護給付」「訓練等給付」「自立支援医療」「補装具」「地域相談支援給付」「計画相談支援給付」に分けられ、そこからさらに細分化されて、必要な支援毎にサービス名が付いています。

例えば、介護給付であれば、訪問系のサービスのほかに、短期入所(ショートステイ)などを含む日中活動系、施設入所支援を目的とした施設系があります。

訪問系のサービスの中には、「居宅介護(ホームヘルプ)」「重度訪問介護」「同行援護」「行動援護」「重度障害者等包括支援」があります。それぞれの障がいや必要な支援に応じて、これらの給付を受けます。

私が受けているサービスの種別は、重度訪問介護です。重度訪問介護は、同じく訪問系のサービスである居宅介護と違い、入浴や調理、洗濯などだけでなく、常時介助が必要な重度の障がいがある人に対して、外出時のサポートも含む介助を総合的に行うサービスです。日中の介助だけではなく、必要に応じて夜勤もあるので、重度訪問介護のヘルパー派遣は、居宅介護よりも比較的長時間になることが多いです。

現行法の前の制度である障害者自立支援法が2005年2月に公布される前までは、身体障がい、知的障がい、精神障がいといった障がい種別間の格差や、住んでいる地域によるサービス水準の違いなどが課題となっていました。

それらの課題を解消すべく、障がい種別を問わずサービス体系が統一されたほか、障がいの状態を全国共通で示す「障害程度区分(現在は障害支援区分)」が導入されました。また、利用者負担がそれまでの応益負担から応能負担になるなど、制度の見直しが行われました。

2013年4月には、現在の障害者総合支援法となり、障がいの範囲として難病のある人が追加されるなど、支援の拡充がされました。

行政による支援の中から

ヘルパー派遣に関わる流れをご紹介します



ライター こばやし

電動車いすユーザー。SMA(脊髄性筋萎縮症)2型による四肢体幹機能障害。15年ほど前にひとり暮らしを始める。現在は、1日の大半の時間でヘルパーによる介助を受けながら、在宅ワークをしている。趣味は読書、ホラー映画鑑賞など。犬を飼い始めてからは愛犬中心の生活。

Information

各種の募集と一般財団法人メルディアからのお知らせ



月刊MELDIA 定期購読希望者募集

「月刊MELDIA」はフリーペーパーです。定期購読をご希望の場合に送料無料で指定の住所まで発送をしています。定期購読をご希望の場合は当財団事務局までご用命ください。



← 定期購読のお申し込みはこちらから

※本誌の個別送付業務に関しては、東京都新宿区内にある福祉事業所の利用者さんたちに依頼しています。個別送付のタイミングにより、到着が遅れる場合がございます事をご了承ください。

月刊MELDIA 常設設置拠点募集

一般財団法人メルディア（以下、当財団）では、広報誌「月刊MELDIA（以下、本誌）」の常設設置拠点を随時募集しています。特に障がいのある人が集まる場所や施設内部など、設置場所の提供をお願いします。詳細は当財団の事務局までお問い合わせください。

一般財団法人メルディアへの 寄付を募集しています

一般財団法人メルディアでは、私共の設立趣旨にご理解を頂いて事業の展開をご支援頂ける皆さまからの寄附を募集しています。



1 一般財団法人メルディアの事業目的

当法人は、障がいのある方を支援する活動と、スポーツ（サッカー等）を行う児童、青少年を支援する活動を通じて、広く人々と社会に貢献することを目的とした事業を行っています。

2 寄附金の使途

お寄せいただきました寄附金は、当財団が行う各事業に活用させていただき、本誌上にて定期的にご報告いたします。

3 寄附金の募集期間

随時

4 寄附金額

10,000円以上任意

5 税制上の優遇措置について

当財団は、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律（平成18年法律第48号）」に基づいて設立された一般財団法人です。非営利型法人ではありますが、寄附金は法に定める特定寄付金に該当しないため、寄附金控除等の税制上の優遇措置の対象とはなりません。ご理解とご承知のほど、何卒宜しくお願い申し上げます。

6 寄附のお申込受付について

ご支援いただける場合は下記に記載のURLにある「寄付申込フォーム」に必要事項をご記入のうえ、受付登録をお願いいたします。追って、お振込み口座などの詳細について連絡を差し上げます。指定口座への入金確認ができ次第、「寄附金領収証」を発行し送付いたします。
<https://meldia.org/business/donation/donations/>



お問い合わせはこちら 一般財団法人メルディア

〒163-0632 東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル32F
一般財団法人メルディア 事務局 / 担当: 後藤(ごとう)・鷺坂(さぎさか) 宛て
TEL: 03-5381-3213 / MAIL: org@gf-meldia.com

ホームページとFacebook

一般財団法人メルディアのホームページでは当財団の取り組みやイベント情報、取材の裏話などの情報を掲載しています。Facebookページのご留意もあります。是非とも一度、ご覧ください。

MELDIA <https://meldia.org/>



facebook <https://www.facebook.com/gf.meldia/>



当事者ライターが綴る ヘルパー派遣を受けるには

申請はどこへすればいい？
手続きから支援までの流れ

行政から介護給付費等の支給を受ける場合、まずは市区町村の障害福祉担当窓口へ申請します。申請を受けた市区町村は、申請者に対して「サービス等利用計画案」の提出を求めると同時に、障害支援区分の認定手続きをします。この認定手続きでは、市区町村の認定調査員が申請者と面接し、全国共通の、心身の状況に関する80項目の質問をします。その調査結果と、かかりつけ医の意見書の一部をもとに、コンピュータによる一次判定が行われます。

一次判定の結果が出たら、認定調査員による特記事項や主治医の意見を踏まえ、市区町村審査会で二次判定が行われます。二次判定の結果に基づいて、障害支援区分が認定されます。障害支援区分は、非該当のほか、区分1から区分6まであります。この数字が大きいほど、必要な支援の度合いが高いとされます。

障害支援区分が認定されたら、指定特定相談支援事業所に依頼して、「サービス等利用計画案」の作成をします。サービス等利用計画案では、申請者がどのような支援を必要としているか、日常生活はどう送りたいかなどを相談したうえで、相談支援



専門員が適切なサービスの提案などをします。サービス利用計画案は、本人が作成することもできます。これを「セルフプラン」といいます。

私はセルフプランを利用しています。サービス等利用計画案の書式は、自治体によって多少の違いがあるようですが、「希望する生活」には「介助者派遣を受けながら地域で安定した生活を送りたい」と書き、「希望する支援」では「継続的な介助者派遣」としています。

サービス等利用計画案では、週間計画表といって、1日の生活を1週間単位でどのように過ごすかといった、起床から就寝までのスケジュールのようなものも提出します。

作成したサービス等利用計画案を市区町村に提出し、ひと月に必要なヘルパー派遣の時間数などの支給決定がされたら、申請者へ支給決定通知がさ

必ずお読みください / 編集部

記事内に記載の申請手順や支援の受け方などは、当事者がお住いの都道府県、障がいの種別や等級などで記事の内容とは異なる場合があります。申請などの際には必ず行政や福祉事業所などに確認または相談してください。また、申請や支援の利用方法については厚生労働省のホームページなどで確認をお願いします。

本記事の執筆にあたっては独立行政法人 福祉医療機構(WAM NET)のサイトを参照させていただきました。

厚生労働省
<https://www.mhlw.go.jp/index.html>



独立行政法人 福祉医療機構(WAM NET)
<https://www.mhlw.go.jp/index.html>



れるとともに、受給者証が交付されます。指定相談支援事業所は、決定された内容に基づいてサービス等利用計画を作成します。申請者自身が作成することもできます。

ヘルパー派遣などを行うサービス提供事業者と契約をして、ヘルパー派遣を受けます。ヘルパー派遣が多く必要な場合は、1カ所の事業所だけでは人が見つからない場合があるので、複数のヘルパー派遣事業所と契約を結ぶことがあります。

私は3つの事業所と契約を結び、こうして必要なヘルパー派遣を受け、地域で生活しています。



湘南ベルマーレ

ホームゲーム観戦チケットプレゼント



©湘南ベルマーレ

■ホームゲーム一覧

療育手帳・精神障害者
保健福祉手帳をお持ち
の方と、介添者の方1名
を湘南ベルマーレの
ホームゲームに抽選で
ご招待いたします！

開催日	キックオフ	対戦相手	申込メ切
5/19(水)	19:00	柏レイソル	5/5(水)
5/26(水)	19:00	川崎フロンターレ	5/12(水)
6/23(水)	19:00	ガンバ大阪	6/9(水)
6/27(日)	19:00	柏レイソル	6/13(日)
7/11(日)	19:00	FC東京	6/27(日)

■応募から観戦までのステップ

STEP 1

応募

HPの応募フォームへ
必要事項をご入力



応募フォーム
はこちら

<https://meldia.org/present/>

ホームページからも応募できます

財団 メルディア 🔍 検索

STEP 2

メール

応募完了メールが
届いたら受付完了

ドメイン指定をしている方「org@gf-meldia.com」を指定メールアドレスに追加してください。応募後、5日経っても応募完了メールが届かない場合は恐れ入りますが下記お問い合わせ先までお問い合わせください。お問い合わせ先までお問い合わせください。

STEP 3

抽選

当選者へメールで
ご案内いたします

当選者の方へ当選メールを送信します。メール内でチケットの受け渡し方法についてご案内します。当選発表はメールの送付をもってかえさせていただきます。

STEP 4

観戦

スタジアムへGO!

どうぞ観戦をお楽しみ
ください！



※当財団はチケットプレゼントのみ提供いたします。試合当日のご案内はいたしかねますので予めご了承ください。なお、会場内で生じたトラブル等に関しては一切の責任を負いません。あわせてご了承ください。

ACCESS

レモンガススタジアム平塚へのアクセス 詳細は湘南ベルマーレHPをご覧ください



JR東海道線平塚駅、小田急小田原線伊勢原駅よりシャトルバス、路線バス運行



圏央道寒川ICより湘南銀河大橋、国道129号線経由で約15分(国道129号線に随時「総合公園へ」の看板あり)

駐車場は台数に限りがありますので予めご了承ください。

■お問い合わせ先■

一般財団法人メルディア 事務局 担当: 鷺坂(さぎさか)

TEL 03-5381-3213 受付時間▶月曜日～金曜日 9:30～18:30

※抽選結果に関するお問合せにつきましてはお答えしかねますのでご了承くださいませ。

42 MELDIA CONTENTS 2021 JUNE

01| 障がい者を応援

アート展/BORDERLESS 2021

06| 一般財団法人メルディアとは?

メルディアの基本理念、財団概要、支援事業

07| 布施博が訊く

水越けいこ×布施博@BORDERLESS 2021

11| 2021ベルマーレクイーンによる取材

仮面女子・猪狩ともかさん

15| 水越けいこ連載「M size / はじまり」

水越けいこが愛息・レイくんとの日々を綴る

17| 福祉事業所探訪

世田谷区音楽療法ライブ 2021

21| 障がいとアート

アートディレクター・入澤日彩子

23| ググってないで俺に聞け!

北千住あずみ法律事務所/弁護士・高野倉勇樹

25| 障がいの当事者ライターが綴る

ヘルパー派遣を受けるには

28| 募集と告知

各種募集と一般財団法人メルディアからのお知らせ

新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、東京都による衛生ガイドラインを遵守し、衛生面には最大限の配慮をしたうえで人的距離を確保して取材を行っています。また、取材中はマスクやマウスシールドを装着のうえ、飛沫防止用のアクリル板などを設置し、適宜換気しながら取材を行っています。(編集部)

月刊 MELDIA Vol.42 / 2021年04月25日発行

発行元 / 一般財団法人メルディア

発行人 / 小池信三

事務局 / 榎本喜明、後藤正善、鷺坂浩章

編集 / 株式会社サン・オフィス

編集人 / 東宮恵美

編集長 / 山口慎市

制作進行 / 谷田貝直介

編集部 / 株式会社サン・オフィス/制作部&メディア事業部

ライター / 水越けいこ、布施博、大矢真那、中野優希、川添りな、門上華子、高野倉勇樹、森清香、大橋はるか、相原あやめ、入澤日彩子、こばやし

カメラマン / 吉岡晋(カレントシユパープ)

ヘアメイク / 株式会社Dharma

デザイン / 有限会社フレッシュ・アド

印刷製本 / タイヘイ株式会社

協力 / MELDIA GROUP 株式会社 三栄建築設計、

アリスプロジェクト、CRGホールディングス株式会社、

特定非営利活動法人 心のおしゃべり音楽工房、国立音楽院、

北千住あずみ法律事務所、アブリユスセー合同会社、

株式会社TDPミュージックパブリッシャーズ、

カレントシユパープ、株式会社Dharma

※敬称略/順不同



編集部Twitter/<https://twitter.com/MELDIAEdition/>



本誌の無断転載・複製を禁じます

2017-2021©All Rights Reserved. 一般財団法人メルディア/月刊MELDIA

MELDIA GROUP 株式会社 三栄建築設計 / **SAN OFFICE**



次号予告

MELDIA VOL.43

2021年5月25日 発行予定

一般財団法人メルディア

〒163-0632

東京都新宿区西新宿 1-25-1

新宿センタービル 32F

一般財団法人メルディア 事務局

TEL: 03-5381-3213